

アートが文字に、
恋をした。



開館30周年記念 ハコビ・グランド・コレクション
文字と記号セレクション

2017.2.4.sat—3.26.sun 同時開催：書セレクション

開館時間／午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで) 休館日／月曜日(ただし3月20日春分の日は開館)、3月21日(火)

●文字と記号セレクション(特別展示室) 観覧料／一般510(410)円、高大学生300(200)円、中学生以下無料

※()内は前売り・リピーター割引・おとび10名以上の団体料金 ※「書セレクション」と同時観覧の場合(税込)／一般640円、高大学生370円 ※高校生は学校の教育活動(引率者含む)で利用する場合ならびに土曜日は観覧料を免除 ※リピーター割引・当館又は他の道立美術館で開催された特別展の半券の提示により、特別展のチケット1枚が割引(半券1枚につき、1回限り有効。半券の有効期限は、当該半券の展覧会の会場の最終日から1年間。) ※親子割引・親子等で観覧の方は各50円引き ※函館市電・函館バスの日乗半券・2日乗半券、五稜郭タワー搭乗券半券をご提示の方は、一般80円引き、高大学生40円引き ※3月1日(土)は、「ハコビでお茶会」にちなみ、着物割引を実施。着物着用でご来館された方は、「文字と記号セレクション」を優待割引(一般430円、高大学生260円)

●書セレクション(常設展示室・鶴亭記念室) 観覧料／一般260(210)円、高大学生150(110)円

※中学生以下、65歳以上、高等学校の教育活動による観覧は無料 ※土曜日にあける高校生は無料

北海道立函館美術館は、展示室照明LED交換工事により休館(2016年12月12日)正→2017年2月3日(金)ののち、2017年2月4日(土)にリニューアルオープンします。

主催／北海道立函館美術館 共催／北海道新聞函館支社 後援／函館市、函館市教育委員会、NHK函館放送局、函館山ロープウェイ株式会社、FMいーか 協力／北海道旅客鉄道函館支社、五稜郭タワー株式会社

北海道立函館美術館
HAKODATE MUSEUM OF ART, HOKKAIDO

〒040-0001 函館市五稜郭町37-6 TEL.0138-56-6311
http://www.dokyoai.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hbj

アートの文字に、恋をした。

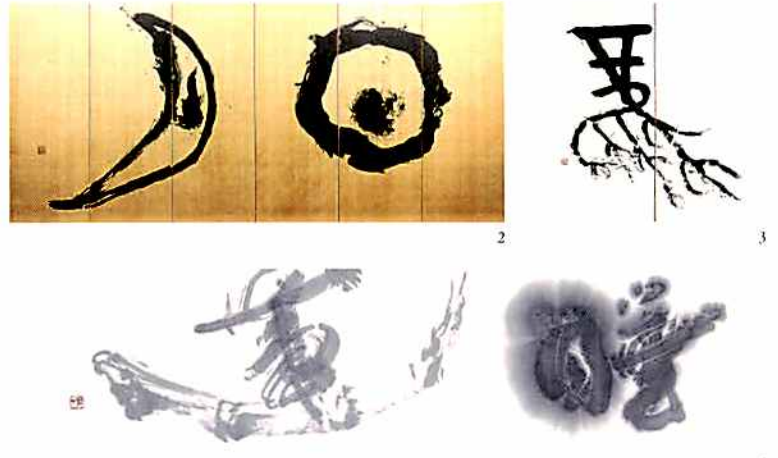
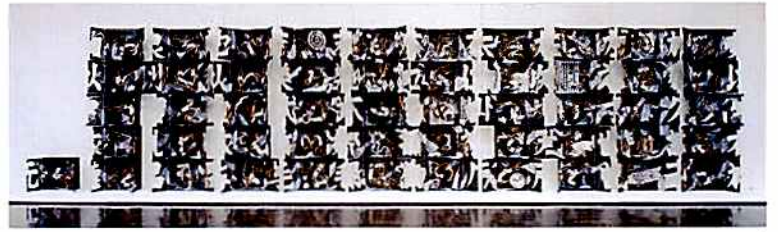
開館30周年記念 ハコビ・グランド・コレクション

文字と記号セレクション (特別展示室) 書セレクション (常設展示室・鶴亭記念室)

北海道立函館美術館は、開館以来、「道南の美術」「文字と記号」「書と東洋美術」という三つのテーマに基づいて作品収集をおこない、平成27年度末までに、寄託作品を含め、2,232点の作品を収蔵してまいりました。開館30周年を迎える今年度、「ハコビ・グランド・コレクション」と題して、収集の成果をご覧いただくシリーズ展を企画いたしました。昨年夏に開催した「道南の美術セレクション」に続き、この冬は、「文字と記号セレクション」を特別展示室で、「書セレクション」を常設展示室ならびに鶴亭記念室で、展覧いたします。

「書と東洋美術」のテーマは、松前町出身で、戦後日本の書道界を代表する書家の一人・金子鶴亭にちなむものです。当館の開館に際し、鶴亭が多数寄贈した作品が、当館の書・東洋美術コレクションの母体となっています。また、「書」コレクションから発展したテーマである「文字と記号」では、国内外のすぐれた現代の美術作品を収集、当館のコレクションに高い国際性、現代性を与えるものとなっています。

現代のアーティストたちの斬新な視点によって、思いもかけない表情をひきだされる「文字」や「記号」。誰もが知っている文字を、はじめて眼にするようなみずみずしいイメージとして、あたりに創造する「書」。文字や記号に力強い生命を吹き込む、アートのマジックにふれてみませんか。



文字と記号セレクション(特別展示室) 1. 平林薫(五十一音一箱)1985(昭和60)年
2. 金子卓義(日月)1995(平成7)年 3. 永田青雲(風)2007(平成19)年
書セレクション(常設展示室) 4. 中島花牛(鶴庭)2006(平成18)年

イベントのご案内 本展にあわせて、多彩なイベントをご用意しました。ぜひご参加ください。

● ギャラリー・ツアー

2月4日(土)、18日(土)、3月25日(土) 各日午後2時～(約30分) 会場:当館特別展示室
講師:当館学芸員 *聴講には「文字と記号セレクション」観覧券が必要です。

● 美術映画会

2月11日(土)「世界の名画 21 美の殿堂・ルーブル美術館」
3月11日(土)「世界の名画 22 オルセー美術館・世紀末パリの光と影」
午後2時～(約48分) 会場:当館講堂(鑑賞無料) 定員80名、先着順

● ギャラリー・コンサート

2月12日(日) 午後2時～3時 「土田英順 チェロの世界」
出演:土田英順(チェリスト)

3月12日(日) 午後2時～3時 「石丸典子 メゾ・ソプラノの響き」
出演:石丸典子(メゾ・ソプラノ) 後町久子(ピアノ)

会場:いずれも当館特別展示室 *聴講には「文字と記号セレクション」観覧券が必要です。

● ハコビ・マジカル・ワークショップ

「ことば×絵=絵文字で♥(ハート)をつたえよう!」
2月25日(土) 午後1時30分～3時30分(予定)
展示中の「李朝文字絵(義)」や書の作品を参考に、絵や写真などと、好きな文字や言葉を組み合わせ、あなただけの「絵文字」作りに挑戦!豆屏風に仕立てて完成。
会場:当館特別展示室、常設展示室、講堂
講師:青徳氏(書家)、当館学芸員、ハコビ・マジカル・クラブ・アシスタント(北海道教育大学函館校) 対象:小学生以下(保護者同伴)10組20名。
参加料:保護者800円、小学生180円 *特別展・常設展観覧料、ワークショップ保険料込み
応募方法:事前申し込み制、お申し込みは下記ホームページ「お問い合わせ」から、作名に「ハコビ・マジカル・ワークショップ申し込み」と明記。
URL:<http://www.dokyo.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hbj>
締め切り:2月17日(金) 応募者多数の場合は抽選の上、結果をご連絡します。

● ハコビでお茶会

3月4日(土) 午前10時～午後3時 会場:当館ホール
席主:内山宗幸(一般社団法人表千家同門会函館支部副支部長)
立礼(りうれい)の茶席と、荒川武夫作・鶴亭題字の茶碗にふれる鑑賞体験、「特別コーナーハコビ・コレクションの茶道具」(特別展示室)の作品解説聴講に参加できます。
*1回30名程度で実施し、随時ローテーションします。
参加料:1,000円(展覧会観覧料をふくむ)
応募方法:表千家同門会函館支部ならびに函館美術館喫茶コーナーにて前売り券(300枚)を1月13日(金)から販売。*なくなり次第販売を終了します。
*表千家同門会函館支部:
〒042-0942 函館市柏木町3-17 TEL.0138-53-5065
*函館美術館ボランティアの会:
〒040-0001 函館市五稜郭町37-6
北海道立函館美術館喫茶コーナー TEL.0138-56-6311
*当日申し込み:当日の来館者で茶席体験希望の方に当日券(500円)を販売。なくなり次第終了します。展覧会観覧には別途観覧料金が必要です。



荒川武夫(鶴亭題字「芭蕉句山路未だ」虎渓山唐津風茶碗)1984(昭和59)年 当館蔵

● 映像フェスティバル「旅立ちの季節」

3月18日(土)、19日(日)、20日(月・祝) 午後2時～(開場午後1時30分)
会場:当館講堂(鑑賞無料) 定員80名、先着順
少年少女を主人公とする国内外の映画を上映し、さまざまな体験を経て成長していく姿をご覧いただけます。
3月18日(土)「バレエボーイズ」(2014年/フルウェー/75分/ケネス・エルウェバック監督)
3月19日(日)「冬の鳥」(2009年/韓国・フランス/92分/ウニー・ルコント監督)
3月20日(月・祝)「パートナーズ」(2010年/日本/119分/下村俊監督)



交通案内
市電:「五稜郭公園前」下車⇒徒歩7分
バス:「五稜郭公園入口」「芸術ホール前」「五稜郭病院前」「五稜郭」下車⇒徒歩3～10分
タクシー:JR函館駅より約10分/函館空港より約20分
駐車場:函館市芸術ホール駐車場をお使いいただけます。
*当館ご利用の方は駐車料金が2時間まで無料になります。

北海道立函館美術館
HAKODATE MUSEUM OF ART, HOKKAIDO
〒040-0001 函館市五稜郭町37-6 TEL.0138-56-6311
<http://www.dokyo.pref.hokkaido.lg.jp/hk/hbj>

表紙使用回数 1. 荒川武夫(鶴亭題字「芭蕉句山路未だ」虎渓山唐津風茶碗)1984(昭和59)年 2. 敷田国直(三代豊国)(見立三六歌撰之内・藤原興風[舎人権王丸])1852(嘉永5)年(部分) 3. 李朝文字絵(義)朝鮮時代(部分)
4. 敷田国直(三代豊国)一寸筆長楽(第三十部)1815-42(文化12・天保13)年頃(部分) 5. 平林薫(五十一音一箱)1985(昭和60)年(部分) 6. 「鳥書美代(NEWS JAPER T-87)1987(昭和62)年」すべて当館蔵